

## 活動報告（4月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：三方原馬鈴薯共販運営委員会が第1回定点調査を実施  
しました

日時：令和7年4月10日（木）

場所：静岡県浜松市中央区三方原



【定点調査の様子】

三方原馬鈴薯共販運営委員会では、平成3年度から毎年、JAとぴあ浜松、経済連、西部農林と協力し、馬鈴薯の生育と病害虫発生状況を把握する定点調査を実施しています。

調査日は毎年4・5・6月10日前後の計3回とし、今年は4月10日に1回目の調査を実施しました。

調査の結果は経済連が取りまとめ、市場への情報提供による有利販売や、栽培指導に活かしています。

今年度の気象条件については、気温は昨年よりは低いものの平年並みの水準で、降雨は平年・昨年よりはやや少なくも十分確保されており、また、日照時間は昨年・平年よりも恵まれています。

昨年は3月11日に凍霜害が発生し、生育の遅れが発生し、やや小玉傾向となっていましたが、本年は生育に影響するような大きな凍霜害はなく、どの作型もおおむね順調に生育しています。

芋の生育は、特に4月下旬から5月上旬にかけての気象条件が大きく影響することから、引き続き定点調査に注視していきます。